

『放課後子ども教室』

放課後子ども教室だより No. 1

発行：県北教育事務所 2013. 6. 12

新柱沢さくらクラブ訪問

放課後子ども教室訪問

平成25年度の放課後子ども教室も6月になり軌道に乗ってきました。今年度は積極的に情報提供を行うため、「放課後子ども教室だより」を発行いたします。参考になる事例を中心に取り上げて行きます。

今回は、伊達市の新柱沢さくらクラブ訪問の様子をお伝えいたします。

新柱沢さくらクラブ

伊達市（5月13日）

新柱沢さくらクラブは、柱沢小学校の敷地内にある旧校長住宅を使って実施しています。対象は1～3年生で、登録は25名です。月曜から土曜まで実施し、長期休業日にも開催しています。学習と自由遊びが基本的なスタイルですが、月に一度地域ボランティア（新柱沢さくらクラブで募集しているボランティア）との交流事業を実施しています。子どもたちも交流会を楽しみにしています。訪問日は、第1回目の交流事業「昔の遊び（囲碁・将棋、お手玉・あやとり）」でした。男の子はボランティアさんと将棋を楽しみました。女の子はスタッフにあやとりを教わっていました。



月1回の交流事業を行っています。

（今年度の交流事業の予定）

- 6月 紙芝居（地域ボランティアによる手作り紙芝居）
- 7月 おはなし会（夢ネットワークによる読み聞かせ等）
- 8月 トランプ遊び
- 9月 おはなし会（夢ネットワークによる読み聞かせ）
- 10月 おやつ作り
- 11月 工作（万華鏡作り）
- 12月 囲碁・将棋、あやとり、お手玉
- 1月 トランプ・カルタ
- 2月 おはなし会（夢ネットワークによる読み聞かせ）
- 3月 おたのしみ会

新柱沢さくらクラブでは、新年度を迎えるにあたって毎年新入児童説明会を実施しています。活動の内容や生活のきまりなど保護者にきちんと説明し理解してもらう機会を作っています。本事業を広く理解してもらうよい取り組みです。